南下浦中学校

学校経営概要

三浦市で育てたい子ども像

○心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな子ども

現在，そして将来にわたって，「人として自らを信じ，向上心をもって生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○郷土と日本の歴史，経済，社会，文化を理解し，郷土三浦を愛する子ども

自分が置かれている状況を肯定的にとらえ，「三浦の魅力を心に温めて生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○世界の国々を理解し，すべての国民と仲よくできる国際性をもった子ども

自己中心的に物事をとらえるのではなく，「他も尊重しながら生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

育てたい子ども像

○自ら考え，共に学ぶ生徒

自ら考え，共に学び合うことを通して，自己肯定感と互いに認め合い・高め合う力を育んでほしいという願いから生まれた子ども像である。

○豊かな心を持つ生徒

思いやりを持ち，自他を尊重する人になってほしいという願いから生まれた子ども像である。

○たくましく生きる生徒

心身ともに健康で，生き生きと生活する生徒であってほしいという願いから生まれた子ども像である。

学校経営に関する基本方針

1．生徒が安全に安心して学校生活が送れる環境づくりをすすめる。特にいじめの未然防止，早期発見，早期対応について組織的な対応をより強化する。
2．各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動、部活動等の指導を通して学校教育目標達成を目指すことで、「生きる力」を育む。
3．保護者、地域との連携を大切にし，地域に根ざした開かれた学校づくりを進める。
4．関係機関との連携を積極的に図る。
5．震災等に備える防災教育の充実を図る。

本年度の重点

○自ら主体的に学ぶ生徒を育てる。

学習に対する目標を明確化・具体化し，その意義を踏まえながら向上心をもって粘り強く取り組む生徒の育成を家庭との連携のもとでめざしたい。

○一人ひとりに高い人権感覚を身に付けさせ，道徳的判断力・実践力を養う。

常に人権感覚を持ち，これを磨きながら，他者理解と自尊感情にもとづいて自他を尊重し，寛容や助け合いなど，豊かな心を持つ生徒の育成をめざしたい。

○自らの社会的自立に向けた生き方を考え，基盤となる能力や態度を育てる。

自己の個性や特性を正しくとらえ，将来の生き方を見通しながら，望ましい集団生活やコミュニケーションができ，諸課題の解決を図りながら，社会的に自立していける生徒の育成をめざしたい。